

みんなの笑顔、発信オーライ！

広報

阿久根

2016

3

No.830

(平成28年3月16日発行)

さあ、
次の舞台へ！
ステージ

写真：鶴翔高校卒業生で3ヶ年皆勤賞の生徒たち



「まちづくり始動の年」

平成28年度

施政方針

昨年1月に二期目に就任してからこの1年間を「市民協働元年」として、ふるさと阿久根の「笑顔あふれる夢のまちづくり」へ向けて「つながる」「育む」「その先へ」の3つのキーワードを掲げ、市政の推進に取り組んでまいりました。

国内では各地域の特色を生かした地方創生の取組が進められています。昨年、本市においても豊かな地域社会を形成し、多様な人材の確保を図り、魅力ある就業の機会を創出するため、計画などを策定しました。

この計画を踏まえ、私は平成28年度を「まちづくり始動の年」として、市民の皆さまをはじめ、未来を担っていく子どもたちが夢と希望をもてるまちづくりを目指し、様々な課題に正面から向き合い、市政発展のために全力を傾注していきます。

阿久根市長 西平良将

当面する課題や施策

◇笑顔あふれる阿久根市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンおよび総合戦略

日本全国で人口減少が続くとされる中、本市の人口ビジョンは、2060年の目標人口を12,600人としています。

総合戦略では、

①「アクネうまいネ自然だネ」阿久根の「うまい」と「自然」を生かしたしごとをつくる

②阿久根の「みどこい」を生かした人と人がつながるまちをつくる
③安心して結婚・出産・子育てができる「笑顔あふれる」まちをつくる

④「自然と人が共生する」快適で住みよいまちをつくる

の4つの基本目標を掲げ、本市における地方創生の取組を積極的に推進していきます。

◇にぎわい交流館阿久根駅

開館3年目を迎え、市民が集うにぎわいの交流拠点として、これまで以上に機能を生かした多様な利活用を図っていきます。

◇市民交流センター建設

事業規模を見直して現在実施設計を進めておりますが、平成28年度中に建設に着手していきます。

◇旧国民宿舎施設について

市が現在の施設を解体し、その後、新たな施設を建設していただく民間事業者を公募することとしています。平成28年度中に必要な調査などを行った後、公募を開始し、今年中に事業者の選定および現施設の解体を目指していきます。

◇自然エネルギーの有効活用

再生可能エネルギーの利用を促進し、自然と人が共生する循環型社会の構築に向けた取組を推進していきます。

◇人件費の抑制

職員の給与については、市長の給料を10%、副市長の給料を8%、教育長の給料を7%、それぞれ削減し、一般職員についても2%から5%の範囲で、平均3.2%の給料を削減します。

◇市役所の機構改革

2020年の鹿児島国体開催において本市でボクシング競技が開催予定であることから、効果的に事務事業を実施するため、生涯学習課からスポーツ係を分離して、「スポーツ推進課」を新設し、国体準備を含めて対応していきます。

◇防災

自助・共助・公助の防災活動の推進と各種訓練を実施しながら、防災意識の高揚と住民の「安心・安全」の確保に努めていきます。また、原子力防災についても、県および関係機関と連携を図りながら、訓練などを通して、避難計画などの実効性を高めていくようにします。

◇道路整備

南九州西回り自動車道は、出水阿久根道路の野田インターチェンジ（IC）と高尾野IC間が平成28年度に、高尾野ICと出水IC

◇肥薩おれんじ鉄道

肥薩おれんじ鉄道活性化議員連盟や沿線自治体など関係団体と連携した利用促進活動に積極的に取り組んでいきます。

間が平成29年度に開通予定です。阿久根川内道路は早期開通を目指し、国や県など関係団体と連携して整備促進を図っていきます。北薩横断道路は、阿久根高尾野道路の早期事業化をはじめ、全線の早期開通に向け、北薩空港幹線道路整備促進期成会を中心に整備促進活動を行っていきます。

▶平成28年第1回定例市議会では施政方針を表明する西平良将市長





まちづくりに関する事業

市内の各区における地域コミュニティを維持するため、平成25年度から地域づくり活動支援事業を実施し、公益的な取組を支援してきましたが、引き続き、地域の活性化のために支援していきます。

◇定住促進

移住定住促進補助金、定住促進対策木造住宅建築補助金、地域支援合い定住支援事業を実施するとともに、地域おこし協力隊を積極的に活用し、本市への移住定住を図っていきます。

◇交通政策

乗合タクシーなどの効果的な運用を図り、交通不便地域の解消に努めていきます。

福祉に関する施策

子どもから高齢者、障がい者を含む市民全員が健康で笑顔で暮らせるまちづくりに努めます。

◇児童福祉

子育て支援センターを中心に子育て支援の充実を図っていきます。

◇障がい福祉

平成26年度に策定した障がい者計画・第4期障がい福祉計画に沿って各種施策を展開し、障がい者の自立支援に努めていきます。

◇生活保護

生活困窮者自立相談支援事業を活用し、包括的な支援体制を構築していきます。

◇健康増進

平成28年度から始まる第2次阿久根市健康増進計画「あくね元気プラン」に基づき取組を進めていきます。

また、特定検診や長寿健診、その他各種健診の受診率向上を図り、がんや生活習慣病予防の啓発に努めていきます。

自殺予防対策事業として、こころの健康づくりに着目した取組を進めていきます。

予防接種事業については、定期予防接種を実施し、感染症予防対策を強化するとともに、市が策定した新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、関係機関と連携を図っていきます。

◇国保・介護保険事業

国民健康保険については、昨年国民健康保険法等の一部が改正されたことから、新たな制度への円滑な移行に向けて取組を進めます。

介護保険については、第6期高齢者保健福祉計画に基づき、関係機関との連携に努めていきます。また、認知症予防講演会の開催や認知症サポーターの育成にも努めていきます。

◇地域医療

夜間一次救急診療所や二次救急医療を担う出水郡医師会広域医療センターと連携を図るとともに、ドクターヘリなどによる救急搬送体制の充実に努めます。

大川診療所は、週5日の診療体制が定着していますが、地域住民と話し合いながら今後の運営について検討していきます。

◇環境衛生

現在取り組んでいる生ごみ堆肥化モデル事業の対象地区を広げ、可燃ごみの減量化と資源の循環を図っていきます。

本市の海岸線の環境を守るため、



平成28年度から海岸漂着物対策推進事業を拡充して実施します。
北薩広域行政事務組合が進めているごみ焼却処分場の整備計画は、引き続き同組合と連携をとりながら、着実に進めていきます。

産業に関する施策

◇農業

中山間地域総合整備事業の阿久根南部地区の事業採択申請を行っており、さらに、農業生産基盤の整備を図っていきます。

農林業振興センターで営農講座を開設し、農業の研修・体験を通じた農業の振興を図ります。

総合戦略でも掲げている青壮年世代を対象にした新規就農者への支援や畜産業活性化を図るため「バーベキュー大会」を実施し、牛肉の普及や「食のまち阿久根」の「うまい」を市内外に情報発信していきます。

◇林業

有害鳥獣対策について、獣肉加工施設「いから阿久根」を核として、解体などの技術の継承や捕獲員の後継者育成などを支援し、

さらに学校給食や各種イベントにおけるジビエ料理の普及に取り組み、流通体制の充実に努めていきます。

◇水産業

磯焼け対策事業や稚魚放流事業、魚価の安定化に資する鮮度保持対策事業や栽培漁業センターによる種苗生産体制の充実など、地域の漁業者と北さつま漁業協同組合の積極的な支援に努めていきます。

漁業体験などを通じた地域間交流の促進など地域の活性化の支援や新規漁業後継者への就業の支援など第一次産業を担う人材を確保し、基幹産業の振興を図っていきます。

◇商工業

ふるさと応援寄付金特産品返礼事業による返礼品の拡充などの取組を通じて、本市特産品のPRと流通促進を図り、地元業者の売り上げ増加による地域経済の活性化に努めていきます。

商工会議所と連携して創業支援の体制づくりに取り組むとともに、中小企業の経営基盤の強化を図り

ながら、地場産業の育成と雇用の促進に努めていきます。

特産品などの販路拡大について、各地で開催される商談会や物産展などへの出展支援や新商品開発に取り組み事業者などへの支援に積極的に取り組んでいきます。

商店街振興については、活性化につながる取組を強化します。

消費者行政については、広報・啓発や出前講座などに積極的に取り組み、消費者トラブルの未然防止に努めていきます。

◇観光

観光サイトの運用による阿久根の魅力の情報発信を強化し、「食」のまちとしてのPR、にぎわいの創出や地域資源を生かした観光地の整備などに取り組む、交流人口の増加につなげていきます。特に、地域資源の活用については、地域おこし協力隊による新たな資源の発掘および活用を推進していきます。

体験型観光については、民泊の受入体制の充実を図りながら教育旅行の受入を継続するとともに、農林水産業関係者などとの連携に

よるメニューづくりに努めていきます。

◇土木・水道

国の交付金を活用し、高之口佐潟線外2線の整備や国道的場線外1線のカラー舗装整備、その他の道路や橋りょうなどの改修など整備を進めていきます。

阿久根総合運動公園のテニスコートの改修と市街地の公園の遊具施設の改築を進め、地域住民の憩いの場の充実に努めていきます。市営住宅の整備について、耐用年数を超過した木造住宅の解体等

住環境の整備を検討するなど、計画的な改修事業を進めていきます。

水道について、安全で良質な水道水を安定的に供給できるよう効率的な管理運営と健全経営に努めていきます。

簡易水道事業については、黒之瀬戸地区と中部地区の整備を順次進めていきます。

消防力の強化

消防救急デジタル無線を平成28年度から本格的に運用し、通信指令体制の高度化と効率化を推進していきます。

教育

教育行政について、総合教育会議を通して教育委員会と連携した取組を進めていきます。移動教育委員会も開催し、保護者や地域の方々と直接意見交換を行っていきます。

学校教育について、「土曜授業」を本格的に実施し、基礎学力の定着度をさらに高める教科学習、道徳の実践力を培う体験活動や地域貢献活動、そして学校行事などの充実を図っていきます。

文化振興について、芸術・文化活動の普及と向上に努め、郷土芸能や文化財の保存・活用を図り、文化の薫り高いまちづくりを推進していきます。

スポーツの推進について、市民の健康増進、体力、競技力の向上を図るため、生涯スポーツの推進体制の確立に努めるとともに、各種スポーツ大会やイベントの開催、合宿の誘致などに取り組んでいきます。また、2020年開催の鹿児島国体に向けた選手の育成やボクシング競技開催予定地として組織体制づくりや施設整備の準備を

進めていきます。

学校給食センターでは、「安心・安全で栄養豊かなバランスのとれたおいしい学校給食」を供給することを目標として、食の安全確保により一層取り組んでいきます。

以上、市政の推進に当たつての所信を述べました。

平成28年度は、これまで積み重ねてきたことを省みながら、課題を克服し、着実に一つ一つの目標を達成していく年にしていかなければなりません。

「ここで生まれてよかった」「ここに住んでよかった」と心から言える「笑顔あふれる夢のまちづくり」に向けて、みんなで「つながり」、豊かさを「育み」、そして、いつまでもかけがえのない郷土であり続ける「その先へ」のため、全職員一丸となつてまい進する所存です。

議会をはじめ市民の皆さまの一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

掲載している施政方針は、要約してあります。原文は市ホームページでご覧になれます。



市関係郵便局と災害発生時の協力に関する協定を締結しました



西平良将市長と市内関係郵便局の代表の皆さん

2月4日、本市と市内郵便局との間で、「災害発生時における阿久根市と阿久根市関係郵便局の協力に関する協定」の調印式が、市役所で行われました。

平成10年に郵便局と相互協力に関する協定を締結していましたが、今回、現在の情勢に沿ったものに内容を見直して締結したもので、郵便局員が業務中に発見した道路等の損傷状況の情報提供や避難所における双方による情報提供や臨時の郵便差出箱の設置などの協力について定めたものです。

今回の協定で、大規模災害が発生した際の避難者や被害の早急な情報収集に繋がり、迅速な対応につなげることが期待されます。今後も、災害に強いまちづくりに向け、さらに取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご協力をよろしくお願いします。



携帯電話からの119番通報はGPS機能(位置情報サービス)を有効に

携帯電話からの119番通報が増加しています。携帯電話から通報される場合は、現場を特定するのに時間がかかります。

阿久根消防署の通信指令室では、GPS機能を活用することで、発信地情報を得ることが可能になり、現場を特定して救急車などを出動させるまでの時間を短縮できます。

携帯電話から119番通報する場合は、GPS機能を「有効」にしてご使用ください。

なお、119番通報時には、近くの目標物(バス停やコンビニなど)の聞き取りを行ってから現場を特定しますので、必ずお伝えください。



宝くじ助成金を活用して、番所丘公園に新しい遊具を設置しました

宝くじの社会貢献広報事業の一環で、宝くじの受託事業収入を財源としているコミュニティ助成事業を活用し、番所丘公園に新しい遊具を設置しました。

駅や電車をテーマとしたユニバーサルデザインの遊具であり、デッキやスロープ部分には、阿久根市産の木材を使用しています。

ぜひご家族やお子さま連れでお越しください。

地域メディアプロデューサー 育成講座作品発表会



【受講生】（敬称略）

新戸和也（まるじゅ本舗株式会社コーポレーション）、徳丸尚樹（㈲まるや衣料店）、
岩崎久志（中村木材㈲）、下藺大樹（泰平食品㈲）、西園知広（株三九）、
石原采佳（菓子工房いしはら）、脇沙月（菓子工房いしはら）、
松木洋輔（株AKNリンク）、新坂尚文（新花園）、石川秀和（地域おこし協力隊）、
濱田英利・別府実法・前田幸子・越地みのり（鶴翔高校放送部）

地元業者の魅力を映像作品で発信

市では、地域や産業・商工業活性化のため、地域や企業などの魅力を引き出し、情報を効果的に活用できる人材を育成する「地域メディアプロデューサー育成講座」（講師は、榎田竜路合同会社アースボイスプロジェクト代表社員）を昨年度に続き今年度も開催しました。

2月5日、にぎわい交流館阿久根駅で、今年度の受講生と鶴翔高校放送部が作品の発表を行い、関係者約50人が鑑賞しました。

作品は、受講生同士がペアを組み、お互いの会社の仕事や人物などに関する物語を、映画の手法により、写真と文字と音声を使って約2分間にまとめた映像となっています。

受講生の株三九の西園知広さんは、「制作に当たって、相手方を取材し、その内容をまとめ、作品を見る人に伝わるような写真と言葉を選ぶのに大変苦労しました。作品を完成することができてほっとしましたが、それを見られた方が阿久根に関心を持ってもらえたらとても嬉しいです。」と話されました。

作品は市ホームページから見るができます。
ぜひご覧ください。





田代小と鶴川内小の児童たちが選手を応援
- 第63回県下一周市郡対抗駅伝競走大会 -



2月13日から17日までの5日間、第63回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催されました。

2日目と3日目には阿久根市を通過し、沿道では多くの方々が選手たちに声援を送っていました。

3日目の15日、田代中継点周辺には、田代小と鶴川内小の児童たち合わせて28人が集まり、自分たちで作った出場全チームの横断幕を掲げながら選手たちに向かって「頑張れー!」と大きな声援を送っていました。

そば打ちを上手にできました

- 折多地区集会施設で交流 -



2月10日、デイハウスふたば利用者や折多小5年生、おりた保育園園児、地域の方々約80人が集まって折多地区集会施設でそば打ち交流が行われました。農業による多世代交流で、地域を活性化しようと活動を行っている「折多校区の自然を守る会」が主催し、同地区の遊休地を活用して収穫したそば粉を使用しました。

池脇俊輔くん(5年)は、「こねるときに力がいりましたが、上手にできました。」と話しました。

L P ガスをよく学び、料理を作ろう

- 大川小親子料理教室 -



プロパンガスの利便性や有効性を知ってもらおうと(社)鹿児島県LPガス協会主催の親子料理教室が2月13日、大川小学校で開催されました。参加した大川小の児童20人と保護者たちはガスコンロを使用し、チキンライスやピザなどを一緒に作りました。尻無濱知佳さん(4年)は、「ガスコンロを使って初めてピザを作りましたが、上手にできて良かったです。家でも試したいです。」と話しました。

脇本海岸で華麗な波乗りを競う

- 第15回コールドウォーターサーフクラシック -



サーフィン大会の第15回コールドウォーターサーフクラシックが2月7日、脇本海岸で開催され、市内外から約80人の選手が出場しました。競技種目はビギナーやオープン、スペシャルなど7種目あり、大勢の観客が見守る中、選手たちは高波をとらえ華麗な技を繰り出していました。

また、競技のほか、参加者によるお楽しみ抽選会や海岸清掃なども行われました。



NPO法人ふれでおが奨励賞受賞！

- 平成27年度鹿児島県共生・協働型地域
コミュニティづくり推進優良団体 -



阿久根市立図書館の管理業務を行っている特定非営利活動法人ふれでおが、平成27年度鹿児島県共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体としてNPO部門で奨励賞を受賞しました。当団体は、阿久根七不思議を中心に創作紙芝居の作成や児童の健全育成と高齢者の生きがいづくりを目的とした「莫祢（あくね）ゴールド創生塾」など阿久根市の文化向上のために活動しています。

今後も幼児から高齢者まで世代を超えた交流を図り、地域活性化につながる活動を展開していくとのことです。

オリンピック金メダリストから学ぶ 「本気になれば何かが変わる」

- 阿久根中学校立志記念 -



阿久根中の生徒たちの立志を記念して、ロサンゼルスオリンピックの体操男子個人総合とつり輪の金メダリスト、具志堅幸司さんによる講演会が2月13日、同中学校体育館で行われ、全校生徒約320人が集まりました。

具志堅さんは、現役時代、足に2度の大けがを負いながらも諦めずに体操を続けて夢を追った体験談や生徒たちに夢に向かって本気で努力することの大切さなどを話され、生徒たちは具志堅さんの話に聞き入っていました。



今年も梅の花が見ごろを迎えました

- 赤坂五一さん宅（鶴川内地区） -

2月中旬、鶴川内地区に住む赤坂五一さん宅の敷地内で咲く梅の花が見ごろを迎えました。

赤坂さんが40年以上かけて鉢に植えつけた梅は、約60鉢にのぼります。今年は低温のため花の咲き具合があまり良くなくご本人はあまり納得されていないようでしたが、「県外から多くの方が見に訪れてくださり、本当にありがたいです。来年は今年以上に花が咲いてくれることを願っています。」と来年に向けてにこやかに話されました。

地域の高齢者へ花鉢をプレゼント

- 西目小の児童たちが高齢者と交流 -

西目小学校の全児童50人が、地区内で一人暮らしの70歳以上の高齢者を元気づけようと2月24日、自分たちでお世話したパンジーをプレゼントしました。

西目小の児童たちが、毎年この時期に行っている地域高齢者とのふれあい活動で、花を受け取った高齢者は、「毎年子どもたちが来るのを楽しみにしています。もらった花は大事に育てます。」と笑顔で話されました。





第24回阿久根市生涯学習フェア

第24回阿久根市生涯学習フェアが2月6日、市民会館大ホールで開催されました。

フェアでは、社会体育振興や全国大会に出場された方々などの功績に対する市社会体育功労者・体育協会優秀選手または団体の表彰式が行われました。

そのほか、小・中学生の弁論発表、薩摩藩英国留学150周年記念で薩摩スチューデントとしてイギリスに派遣された小牟田一翔さん（川内高校2年）と

谷口弥咲季さん（鹿児島純心女子大学4年）の活動発表やジュニアリーダークラブBAMIの活動発表、大川中学校のダンス発表、生涯学習講座受講生の作品展示もありました。

また、NPO法人ネットポリス鹿児島理事長の戸高成人さんによるインターネット社会の現状と課題解決のための取組みに関する講演会も開催されました。なお、受賞者については、以下のとおりです。



● 阿久根市社会体育功労者表彰受賞者（敬称略）

氏名	種目	ご功績・実績など
村井 英明	一般	永年にわたり阿久根市軟式野球協会会長として、本市のスポーツ振興に大きく貢献されました。また、スポーツ用品製作会社の経営者として、永きにわたり各種大会などに協賛され、大会の運営を支援されています。
川崎 勲	一般	永年にわたり阿久根市審判協会会長ならびに阿久根市軟式野球協会副会長として、本市のスポーツ振興に大きく貢献されました。



● 体育協会優秀選手・団体表彰受賞者（敬称略）

氏名	種目	ご功績・実績など
橋嶋 健太	ボクシング	阿久根中学校卒（東福岡高等学校） アジアジュニア選手権大会（ウズベキスタン）出場60kg級
米丸 響	ボクシング	阿久根中学校卒（出水工業高等学校） 第26回全国高等学校ボクシング選抜大会兼JOCジュニアオリンピックカップ出場 ライトフライ級
西田 海音	ボクシング	阿久根小学校 第4回全日本UJボクシング大会出場 46kg級
川原 和也	陸上	阿久根中学校卒（川薩清修館高等学校） 平成27年全国高等学校総合体育大会陸上競技大会出場 4×100Mリレー
馬見塚大樹	陸上	阿久根中学校卒（出水高等学校） 平成27年全国高等学校総合体育大会陸上競技大会出場 走り幅跳び・4×100Mリレー
幸 信光	陸上	阿久根中学校卒（出水高等学校） 平成27年全国高等学校総合体育大会陸上競技大会出場 4×100Mリレー

氏名	種目	ご功績・実績など
花田 美咲	陸上	阿久根小学校 第31回全国小学生陸上競技交流大会出場 共通女子80Mハードル
田原芽流茂	柔道	阿久根中学校 第46回全国中学校柔道大会出場
瀬戸口壘一	野球	三笠中学校 第45回日本少年野球春季全国大会出場
小出水颯大	野球	三笠中学校 第45回日本少年野球春季全国大会出場
園田 恭大	野球	阿久根中学校 第45回日本少年野球春季全国大会出場
大川中学校	ダンス	第3回全国リズムダンスふれあいコンクール全国大会出場 規定曲部門 チーム「ウカカTEN」（3年生） 自由曲部門 チーム「キズナ☆団GO!」（1・2年生合同）



鶴翔高校の“いま”を伝える！

ニュース 鶴翔 News Vol. 11

阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」。

そこで過ごす生徒たちの素顔に迫ります。

今回は、1年間の成果を発表する高校生の様子をお届けします。



第2回全国ジビエ祭りに参加 うんまか「旨鹿コンフィ」大好評！

鶴翔高校では、阿久根産のジビエ肉を活用しようと、関係団体と連携しながら積極的な取り組みを行っています。

2月12日～13日、福岡市天神で開催された「全国ジビエ祭り」に参加しました。この祭りは、「ジビエの美味しさに会おうスペシャルな2日間」と銘打って、全国からジビエ料理に取り組んでいる39団体が参加しました。

当日は、食農研究会のメンバー6人が、新作のジビエ商品「旨鹿コンフィ」と「鹿味噌」を出品販売しました。

1日目の夕方には、テレビの生放送でインタビューを受け、レポーターが旨鹿コンフィを絶賛していました。また、2日目には、来場されていた石破茂地方創生担当大臣にも試食していただき、商品の説明や阿久根市のPRなどを行いました。

今回参加した2年生の加藤悠斗さん（三笠中出身）は、「県外の方々に食べてもらえて感激です。これまでの苦労が報われました。新しい商品として多くの方々に愛してもらえるように育てていきたいです。」と話しました。

全国でジビエ料理に取り組んでいる各団体の様子も見ることができ、生徒たちにとって大変刺激になったようです。



石破茂地方創生担当大臣に「旨鹿コンフィ」をPRする生徒たち



それぞれ夢に向かって頑張れ!!「明日の営農を励ます会」開催

夢をかなえるために
頑張るぞー!!

2月16日、今春卒業し、就農する生徒や鹿児島大学農学部・県立農業大学校へ進学、農業関連企業などに就職する生徒たち17人の門出を祝おうと、「明日の営農を励ます会」が開催されました。

阿久根市農政課をはじめ関係機関の方々から温かい励ましの言葉を受けた後、生徒一人一人が決意の言葉を述べ、みんなジュースで乾杯をしました。3年間鶴翔高校で学んだことを生かし、それぞれの分野で新たな活躍が期待されます。

就農する東新大さん（三笠中出身）は、「先輩方に技術を学び、土に負担をかけない農業を目指したいと思います。」と晴れやかに話しました。





県新人駅伝競走大会で3位となり、部員全員で喜びを分かちあいました

本格的な駅伝シーズン到来 各大会で力走し大健闘！

2月5日、県新人駅伝競走大会が吹上浜海浜公園で開催され、男子の部で陸上競技部がトップと13秒差の3位という好成績を収めました。1月に行われた職域対抗駅伝大会の高校の部で1～3位を独占するという勢いそのままに、各選手が王者鹿児島実業高校を後一步まで追いつめるというすばらしい走りを見せました。

また、2月13日～17日まで開催された県下一周駅伝大会では、陸上競技部の生徒、OB、職員計23人が各地区代表として感動的な走りを見せてくれました。普段はチームメイトとして切磋琢磨している選手たちも、この大会では各地区代表として誇りを胸に力走しました。

今回、1年生ながら両大会に出走した折口龍三さん（三笠中出身）は、「初めての参加で緊張しましたが、同じチームの方々に支えられて、襷（たすき）をつなぐことができました。もっと練習してチームに貢献できる走りができるようになり、都大路を走りたいです。」と力強く話しました。



田代小の児童たちと一緒にダンスを踊りました

田代小学校・阿久根中学校の 行事にスポ系列で参加

2月13日、田代小学校学習発表会と阿久根中学校立志式記念講演会に、総合学科2年スポーツ健康科学系列の生徒18人と陸上競技部と女子バレーボール部の1年生10人、計28人が参加しました。

トレーニングを兼ねて学校から田代小学校までランニングで移動した生徒たち。学習発表会の中で音楽に合わせて児童や地域の方々と一緒にダンスを踊り、交流を深めました。

また、阿久根中学校の立志式では、ロサンゼルスオリンピック体操個人総合金メダリストの具志堅幸司さんの記念講演会を中学生と一緒に聞きました。今回行事に参加した2年生の榎原梨乃さん（阿久根中出身）

は、「行事に参加し、交流ができたので、いい思い出になりました。これをきっかけに鶴翔と一緒にバレーができる後輩がたくさん入ってくれるとうれしいです。」と笑顔で話しました。

成果を後輩たちへ 活動報告会など開催

1月29日は、2年生によるインターンシップ発表会が開催され、それぞれの実習場所での学んだことを発表しました。

また、2月2日は、農業系学科・系列ならびにスポーツ健康科学系列の3年生による課題研究発表会が開催され、グループごとに競技力が向上する方法の研究やジビエ料理に関する取り組み、クロスカントリーコース作りに取り組んだことなどが発表されました。



クロスカントリーコース作りに取り組む生徒たち

さらに、2月9日には進路が決定した3年生による受験報告会が開催され、進路を実現する秘訣や努力を続けることの大切さなどが報告されました。受験報告会を聞いた1年生の宮田大吾さん（阿久根中出身）は、「アカデミア系列で国公立志望者の合格率が約90%であることにとても驚きました。野球で甲子園を目指すことはもちろんですが、文武両道で自分の夢を実現したいです。」と力強く話しました。

休日窓口開庁

転入・転出・転居の手続ができます



3/27(日)

4/2(土)

4/3(日)

各日

午前 8 時 30 分から

午後 5 時 15 分まで

※マイナンバーカード・通知カードの交付も
3/27(日)と4/3(日)は行います。

市役所では、異動の多い
3月27(日)、4月2(日)

(土)、3日(日)(いずれも午前
8時30分から午後5時15
分)に、転入・転出・転居
に関する届出を受け付けま
す。

それに伴い、税務課や生
きがい対策課、水道課、学
校教育課など関係する各種
証明発行業務も行います。

ただし、届出の内容に
よっては、後日来庁してい
ただく場合がありますので、
ご了承ください。

なお、手続には、印鑑や
身分を証明するもの(運転
免許証など)、マイナン
バーカード(お持ちの方)
または通知カード(転居・
転入の方)が必要ですの
でご注意ください。

※問い合わせ先

市民環境課 住民年金係

☎ 0996 (73)

1218

旧国民宿舎(現グランビューあくね) の休館等について

旧国民宿舎は、昭和49
年6月にオープンし、
また、平成13年4月から
は、民間事業者により
「グランビューあくね」
として運営がなされ、こ
れまで多くの方々に広く
利用されてきました。
しかしながら、建設し
てから40年以上が経過し
て、施設内は老朽化し、
また耐震補強が必要な状
況です。

今後は、市が現在の施
設を解体して、その後に
新しい施設を建設してい
ただく民間事業者を公募
することとしています。

現在、公募に当たって

諸条件を整理していると

ころですが、新しい施設

の建設のためには、現地

の地質状況について市で

調査を行うことが適当と

考えられます。

そこで、必要な予算が

成立した後、平成28年度

に、現地の地質調査を

行つて、公募を実施する

予定です。そして、今年

中に民間事業者の選定と

現在の施設の解体着手を

目指します。

早期に施設の運営を再

スタートできるように取り

組んでいきますので、ご

理解をお願いします。

※問い合わせ先

財政課 管財係

☎ 0996 (73)

1217

民泊型教育旅行の 受入家庭を募集しています。

あくね遊々体験倶楽部
(安田暢子会長)では、都会の子どもたちが田舎暮らしを味わう、体験・交流型の修学旅行の誘致を進めています。このため、子どもたちの宿泊(民泊体験)を受け入れてくださるご家庭を募集しています。

平成28年度は、関西の中学校2校、高等学校1校の受け入れが決定しています。

ご協力をお願いする主な内容は、1グループ(3人から4人)の宿泊や、ご家庭が営むお仕事を体験学習させていただくことです。

また、「体験させる仕事はないけど、宿泊だけなら協力できる」、「宿泊は無理だけど、体験学習だけなら協力できる」といったご家庭も募集しています。

何気ない普段の暮らしが、子どもには最高の思い出になります。子どもたちと交流を深め、感動体験をしてみませんか。

※問い合わせ先

あくね遊々体験倶楽部(商工観光課商工観光係内)
☎0996(73)1114

応募要件	阿久根市在住の方
受入謝金など (受入家庭にお支払いするものです。)	・受入謝金 5,000円/1日生徒1人 ・1泊2食 4,500円/生徒1人 ・昼食 600円/生徒1人 ・体験料 1,000円/1日生徒1人

国民健康保険加入者へ 平成28年4月から 入院時の食事代が変わります。

国民健康保険法の改正に伴い、平成28年4月から入院時食事療養費が変わります。(下表のとおりです。)

※入院したときは、診療や薬にかかる費用とは別に、食費の一部を自己負担し、残りは国民健康保険が負担します。



入院したときの食事代 (1食あたりの標準負担額)		平成28年 3月31日まで	平成28年 4月1日から
一般(下記以外の方)		1食260円	1食360円
住民税非課税世帯 低所得Ⅱ	過去1年間の入院が 90日以内	1食210円	1食210円
	過去1年間の入院が 91日以上	1食160円	1食160円
住民税非課税世帯低所得Ⅰ		1食100円	1食100円

※住民税非課税世帯、低所得Ⅱ・Ⅰの方は、医療機関の窓口で「標準負担額減額認定証」または「限度額適用・標準負担額減額認定証」の提示が必要です。

国保係に保険証と印かんを持参し、申請してください。

※問い合わせ先
健康増進課
国保係
☎0996
(73)
1224



危険ドラッグ・シンナー 等乱用防止強調月間

3月11日～4月10日

絶対に
手を出さないように
しましょう！

危

険ドラッグを乱用すると、
おう吐やけいれん、意識消
失などを起こし、死亡に至ること
もあります。また、精神へ影響を
及ぼし、自分の意志で乱用をやめ
ることができなくなる可能性もあ
ります。好奇心などから安易に手
を出しては、絶対にいけません。

家庭や学校、地域などそれぞれ
の立場で危険ドラッグなどの薬物
乱用防止に努めましょう。

※問い合わせ先

・出水保健所

☎0996(62)1636

・鹿児島県保健福祉部
薬務課

☎099(286)2804

【第21回】消費 生活コーナー

『業務提供 誘引販売』

今

回は、「業務提供誘引販売」に
ついてです。

「業務提供誘引販売」とは、いわ
ゆる「内職商法」、「モニター商法」、
「資格商法」と呼ばれるものです。

これらの取引では、業者は、書籍
やインターネットの広告などを用い
て「内職やモニター業務で簡単に高
額な収入が得られる」といううたい
文句で勧誘します。しかし、業務を
行うには、パソコンや機械、教材な
どが必要と高額な商品や役務の契約
が必要とせまります。その一方で、
実際には、内職やモニターで得ら
れる収入はわずかであったり、全く
なかったりします。結果的に、収入
が得られるどころか、契約者は高額
な商品代金の支払いだけが残ること
になります。

【事例】

「ワープロ入力で月収30万円以上
稼いでみませんか。」というイン
ターネット広告を見て電話したら、
「仕事を始めるには、まず教材を
購入して簡単な教習を受け、一定期

間内に合格する必要がある。」と言
われたので契約すると、高額な契約
金を支払ったうえに教習内容はとて
も難しく一定期間で合格できず修了
できなかった。

業者からは、「教習を修了できない
ため仕事はあつせんできない。」と
言われ、結果、仕事は紹介してもら
えず、高額な契約金と教材費を支払
うだけとなった。

このように、仕事をあつせんして
もらうために、商品の購入が必須で
ある、業者が提示する教習の修了が
必要、高額な商品契約を求めてくる、
といった業者は悪質である可能性が
非常に高いので注意が必要です。

業務提供誘引販売には、書面を受
け取った日から20日間は、クーリン
グ・オフ制度が適用されます。

困ったときは、ご相談ください。

※市消費生活センター

☎0996(73)1211
(市役所商工観光課内)

(内線1112)

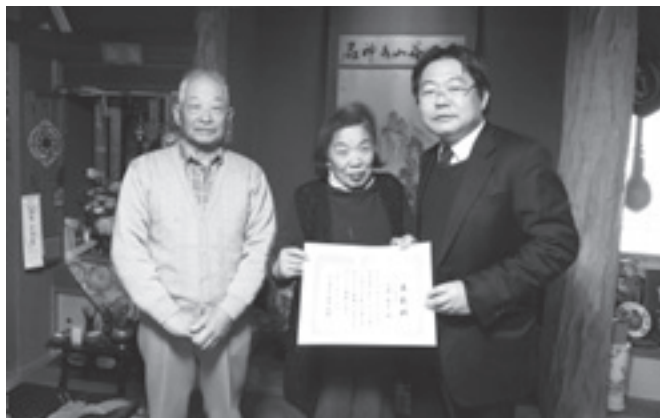


健康

コーナー



8020・ 7024表彰



8020を達成された
山元月斗さんに歯の健康の
秘訣についてインタビュー
しました



Q 1. 歯磨きは1日何回ですか？

A. 1日4回みがいています。朝起きて朝食を食べる前と朝・昼・夕食後です。

Q 2. 歯の健康を保つために心がけていることは？

A. 年2回、歯科医院で検診を受け、歯石除去をしてもらっています。
学校に勤めていた頃に子どもたちに口の健康の大切さを教えていたので、自分が総入れ歯になってはいけないと思い、30代後半の頃から欠かさず続けています。

Q 3. 阿久根の子どもたちへのメッセージを！

A. 3・3・3（1日3回・食後3分以内に・3分間の歯みがき）を行って、自分の歯の健康を守りましょう！

市では、平成27年度に協力歯科医院で40・50・60・70・80歳（平成28年3月31日現在）の方を対象に歯周疾患検診を実施しました。
その中で、80歳で健康な歯が20本以上ある方（8020達成者）が20人、70歳で健康な歯が24本以上ある方（7024達成者）が13人いらっしゃいました。達成者は以下のとおりです。（掲載への同意があった方のみ掲載しています。）

※問い合わせ先

健康増進課 保健予防係

☎0996(73)1228

80歳で20人、70歳で13人が
達成しました！

8020達成の方々（敬称略） おめでとうございます！

大田 正司(牛之浜)	小田 範子(波留)
懸野崎サチエ(脇本浜)	栂山 陽一(黒之上)
川原ユミ子(寺山)	倉津 松雄(倉津)
黒崎 貫雄(段)	関 公寛(中村)
双津 安子(上原)	鶴蘭 フエ(尻無)
中島 留夫(波留)	濱田 正市(大林)
松永 嘉記(牛之浜)	的場 近(仲仁田)
馬見新絹子(飛松)	宮原 治義(段)
山元 月斗(脇本馬場)	

7024達成の方々（敬称略） おめでとうございます！

大塚 洋典(上野)	岡 勝(大尾)
奥 利富(山下馬場)	坂元 淳一(遠見ヶ岡)
谷口 ユミ(波留)	新穂 敏憲(瀬之浦下)
松永 律子(大丸)	山口 士郎(飛松)



歯と口は、
健康・元気の
ミナモトです！

春

の全国交通安全運動＝4月6日(水)から4月15日(金)まで

交

通事故ゼロを目指す日＝4月10日(日)

阿久根市農村環境改善センター の施設利用者募集

会議や軽スポーツなどができますので、是非ご利用ください。

◇開館日および開所時間

火曜日から日曜日

(祝祭日、年末年始は除く)

午前9時～午後10時

※問い合わせ先

阿久根市農村環境改善センター

☎0996(73)4441

自動車 の移転登録・抹消登録の 手続は確実！

自動車税や軽自動車税は、毎年4月1日現在で車検証に記載されている所有者または使用者に納めていただく税金です。そのため、自動車などを下取りに出したり、廃車した場合でも、移転登録や抹消登録が済んでいなければ、いつまでも元の所有者または使用者に税金を納めていただくことになります。手続がまだお済みでない方は、早めに必要な手続を済ませてください。

※問い合わせ先

▼普通自動車

鹿児島運輸支局 登録部

☎050(5540)2089

▼125ccを超える二輪車および軽自動車

鹿児島県軽自動車協会

☎050(3816)1761

▼125cc以下の原動機付自転車、トラクターなど

市役所税務課 課税係

☎0996(73)1203

申 請の際に、個人番号(法人番号) のご記入をお願いします。

マイナンバー制度の開始により、納税証明書等の交付申請の際に個人番号(法人番号)の記載をお願いするものがありますので、個人番号カードまたは個人番号(法人番号)通知カードをお持ちください。

【交付申請時に個人番号の記載が必要な納税証明書】

・納税証明書

※継続車検用の納税証明書は除く

・固定資産名寄帳兼課税台帳

・評価証明

・公課証明

・資産証明(無資産証明)

※問い合わせ先

税務課管理徴収係

☎0996(73)1202

固 定資産の縦覧・閲覧を開始 します

■土地(家屋) 価格等縦覧帳簿の縦覧

◇期間

4月1日(金)～5月2日(月)

◇時間

午前8時30分～午後5時15分

※ただし、土日・祝日を除きます。

◇場所 税務課 固定資産税係

◇縦覧できる範囲

固定資産税の納税者が、本人の資産の評価が適正かどうか確認できるように「土地価格等縦覧帳簿」「家屋価格等縦覧帳簿」により類似する土地・家屋の評価額と比較できます。

・土地価格等縦覧帳簿の記載事項

・所在、地番、地目、地積、評価額

・家屋価格等縦覧帳簿の記載事項

・所在、家屋番号、種類、構造、床面積、評価額

※個人情報保護のため、納税義務者名、登記名義人は記載していません。

縦覧できる期間はこの期間のみで、手数料は無料です。

■固定資産課税台帳の閲覧

固定資産税の納税義務者は、本人の「課税台帳」を閲覧できます。また、借地人や借家人は、その対象部分のみ閲覧できます。

なお、閲覧は縦覧期間中に限らず、いつでも可能で、期間中は無料ですが、

期間外は手数料が必要です。

▽縦覧・閲覧に際してのお願い

縦覧などでお越しの際は、本人確認が必要となります。印かんとお手持ちの納税通知書、課税明細書(平成28年度納税通知書と課税明細書は4月中旬に送付予定)または、マイナンバー(通知または個人番号)カード、運転免許証などを持参してください。

なお、代理人が閲覧される場合は、委任状および代理人本人を確認できる身分証明書およびマイナンバー(通知または個人番号)カード、運転免許証などが必要です。

※問い合わせ先

税務課 固定資産税係

☎0996(73)1204

小

新・失効講習のご案内

次のとおり海技免許証の更新・失効講習会を開催します。

◇日時 3月27日(日)

受付 正午、開始午後1時

◇場所 北さつま漁協

◇金額(送料・写真代含む)

・更新講習料 9千円

・失効講習料 1万5千円

◇持参品 更新または失効の海技免状

第

10回阿久根つに井祭り開催します。(4月16日(土)から5月15日(日)まで)

まちのイベント紹介▶▶▶

第1回 ふるさと創生 梶折鼻公園桜まつり イベント

▶日時 3月26日(土)
午前10時～
▶場所 梶折鼻公園(黒之上区)

黒之瀬戸大橋近くにある梶折鼻公園で、特産品や飲食の販売、正午からは、脇本山田楽などの演芸披露や記念講演もあります。市内3か所から無料バスが出ます。

・阿久根駅 9:15
・市役所 9:20 (以降、ピストン運行します。)
・脇本地区公民館 9:30

梶折鼻桜まつり実行委員会
☎0996-75-2525

弓木野地区たけのこ祭り イベント

▶日時 3月27日(日)
午前9時～午後1時
▶場所 たけのこの里(弓木野区)

弓木野区の住民が総出で釜ゆでしたタケノコのほか、地元で収穫した野菜や加工品、特産品等が販売され、地方発送もできます。

弓木野区 区長 白肌 守
☎0996-73-3058



税専門官採用試験(大卒) 受験者募集

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験(大学卒業程度)の受験者を募集しています。

☎0996(73)0110
阿久根警察署

◆第1次試験・会場
5月8日(日)・鹿児島市
なお、受験資格など、詳しいことは
お問い合わせください。
※問い合わせ先
阿久根警察署

◆受付期間
・ネット 3月28日(月)～4月11日(月)
・持参・郵送 3月28日(月)～4月13日(水)

銃 砲刀剣類登録審査のお知らせ

銃砲や刀剣などは、原則所有することとはできませんが、骨董品などとして価値のある銃砲や刀剣などは、県教育委員会が審査・登録をすれば、所持することが出来ます。その審査会が、次のとおり開催されます。

◇審査日時

・平成28年5月10日(火)
・平成28年7月12日(火)

◇審査会場

鹿児島県青少年会館1階
音楽室兼会議室
鹿児島市鴨池新町1-8
☎099(257)8226

※問い合わせ先

県教育庁文化財課 指定文化財係
☎099(286)5355

(印鑑・写真は不要)
※問い合わせ先
西園海事務所
☎0996(72)1855

・平成28年9月13日(火)
・平成28年11月8日(火)
・平成29年1月10日(火)
各日 午前10時～午後3時
※ただし、正午から午後1時を除く。
※午後2時30分までにお越しください。

警察官A(大学卒) 採用試験実施について

◇試験区分・採用予定人員

・警察官A(男性)
(ア)鹿児島県 68人
(イ)警視庁、大阪府、滋賀県、兵庫県 各3人
(ウ)神奈川県 2人

・警察官A(女性)

鹿児島県のみ 12人
・警察官A(武道)
鹿児島県のみ 5人

◆受付期間

・ネット 3月28日(月)～4月11日(月)
・持参・郵送 3月28日(月)～4月13日(水)

◆第1次試験・会場

5月8日(日)・鹿児島市

なお、受験資格など、詳しいことは

お問い合わせください。

※問い合わせ先

阿久根警察署

☎0996(73)0110

申込受付の開始は、平成28年4月1日(金)からです。受験資格などの詳細は、直接、人事院や国税局へお問い合わせになるか、人事院ホームページをご覧ください。

※問い合わせ先

・人事院人材局試験課

☎03(3581)5311

(内線2332)

・熊本国税局人事第二課

試験研修係

☎096(354)6171

(内線6046)

・出水税務署(自動音声)

☎0996(62)0200

有料広告

小型船舶免許 更新・失効講習

3月27日(日) 09:30～ 阿久根市民会館
14:30～ 川内文化ホール

料金：更新：¥9,000 失効：¥15,000

<<写真は当日撮影します>>

入枝海事事務所
(099)281-7753



みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名使いを使用しています。

孫男の子和楽の家庭に育まれ

今日迎えたり成人の日

去年の声忘れてならじ若者の

非戦の願いに夜明け迎ふる

風たちが庭に舞ひつつ白菊と

ハイタッチする音のかそけき

鯽捌く素人夫の手さばきを

「びっくりポン」と嫁の囃せり

亀沢 笑子

齊藤 昌子

別府 義明

佐潟 俊子

《阿久根俳句会》

題 「早春」

立春や思わぬ福にめぐまれて

早春や語らい尽きぬ喫茶店

早春ややりたき事は限り無し

絵手紙の早春の文字弾みをり

尾上 ミヨ

立山 幸子

下田 京子

松永 泰子

《薩摩狂句 阿ん文旦会》

題 「儲くつ」

銀行も マイナス金利 儲けは無し

【唱】 しつぺ返しを 市民にやいやつが

儲け事ちな呆えか頭も冴えて来つ

【唱】 三步進んで 二歩下げて儲けやんせ

宮原 若女

池上 博士

図書館へ行こう！

市立図書館／☎0996-72-0607

開館時間／午前9時～午後7時

朗読CDが増えました！

書にご不便を感じていらっしゃる方には、朗読CDがおすすめです。この度、人気の五代目古今亭志ん生の古典落語シリーズや銭形平次捕物控シリーズなどが加わりました。充実した朗読CDコーナーをぜひご利用ください。



新刊案内

●『死んでいない者』

滝口 悠生(著)



秋のある日、大往生を遂げた男の通夜に親類たちが集った。一人ひとりが死に思いをはせ、互いを思い、家族の記憶が広がって…。生の断片が重なり合い、永遠の時間が立ち上がる奇跡の一夜を描く。

●『電球交換士の憂鬱』

吉田 篤弘(著)



世界でただひとり、彼にだけ与えられた肩書き「電球交換士」。人々の未来を明るく灯すはずなのに、なぜか、やっかいごとに巻き込まれ…。謎と愉快が絶妙にブレンドされた魅惑の連作集。

●『よこまち余話』

木内 昇(著)



お 針子の酌江、<影>と話す少年、皮肉屋の老婆らが暮らす長屋。あやかしの鈴が響くとき、押し入れに芸者が現れ、天狗がお告げをもたらす。

●『アカンやん、ヤカンまん』

村上しいこ(作) 山本 孝(絵)



か あちゃんと妹にやられっぱなしのしょうた。「たまにはつよきになりたいな」と思っていると、ヤカンまんが現れ、腹が立ったという気持ちを閉じ込めてはいけないと言い出した。ヤカンまんは、しょうたの味方？それとも…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

阿っくん

私たちは「阿久根中学校陸上部」です。男子9名、女子5名で活動をしています。主な活動は放課後の練習と朝7時30分からの朝練です。朝早くからの練習は大変ですが、とても充実しています。

その努力の甲斐があり、2月6日(土)に桜島溶岩グラウンド周回コース(6区間19km)で開催された第27回県中学校新人駅伝大会に出場し、男子が1時間4分14秒で見事優勝しました！部員の力を合わせて勝利したので本当にうれしく、今後の活動に弾みがつきました。

まだまだ未熟なチームですが、これからも一生懸命頑張っていきますので応援してください。



優勝、本当におめでとうございます！
とても明るい話題ですね☆
今後ますますのご活躍に期待しています！

阿久根中学校陸上部の皆さん



男子が県新人駅伝大会で見事優勝し、部員のみんなで記念撮影♪

■投稿していただいた方に抽選で「阿っくん」のキーホルダーをプレゼントします。

※なお、一度当選された方は、抽選対象から外れますので、ご了承ください。



＜応募方法＞

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合もあります。

＜応募先＞

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
「阿久根市役所総務課きいてよ!阿っくんコーナー」まで
E-mail: info@city.akune.kagoshima.jp
☎0996-73-1208(直通)



今月の題字

阿久根

◀尾崎小学校
6年

若松 隆登くん

＜ひと言＞

●楽しかった思い出

ばくの楽しかった思い出は、尾崎小の阿久根郷土ジャンボカルタ大会です。

●将来の夢

ばくの将来の夢は、薬剤師になることです。そのために今、小学校の学習の総復習をしているところです。

宿題以外の勉強もして頑張っています。

3月3日は「ひな祭り」。女の子の健やかな成長を祈る節句の年中行事で、本市では2月15日から3月4日まで老人福祉センターで「阿久根のひなまつり」が行われました。

市さわやかクラブ連合会やいきいきサークル、手芸クラブなど約50団体から提供されたひな人形が展示されました。その中には、玉子やどんぐりに絵を描いて手作りされたものや古くから受け継がれているひな人形もあり、男兄弟でひな祭りに縁がない私でも見ていて楽しいものでした。



他県では、神社にある60段の石段をひな壇に見立て、ひな人形約1500体を飾っているところもあるというから驚きですが、本市でも番所丘公園の1年階段に市内から集めたひな人形を飾ってみたら大変な注目を浴びるのではないかと想像して楽しんできました。



人のうごき(2月29日現在)

	前月比
人 □ 21,845人	(-37)
男 10,244人	(-16)
女 11,601人	(-21)
世帯数 10,379世帯	(-19)
●出生 9人/●死亡 31人	
●転入 26人/●転出 41人	

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。



太極拳を愛し続け25年以上

川俣 義人さん (78)

イツ子さん (73)

太極拳に興味がある方は

☎0996-75-0215まで。

今月の元気者は、川俣義人さんとイツ子さんのご夫婦です。

お二人とも太極拳に魅了されてから25年以上続けており、現在では、それぞれ師範の資格を取得し、阿久根市と長島町に教室を開いています。

太極拳の魅力について義人さんは、「私はもともと体は強い方ではなかったのですが、太極拳を始めてからは病気になることが少なくなりました。とにかく健康に良いことが魅力の一つですね。一緒に続けてくれる妻にも感謝しています。」と話されました。

稽古は、終始、腹式呼吸を行いながら流れるように、そしてゆったりとした連続動作が行われ、終わる頃には汗びっしょりになるほどです。イツ子さんは、「稽古では無心となって汗をかき、その



心を穏やかにして、ゆったりとした連続動作を行う太極拳。健康・長寿によいといわれています。

あと、教室の皆さんとお話することが本当に楽しいです。私たちの願いは、太極拳の魅力をたくさんの人に知ってもらい、そして皆さんと一緒に楽しんでいきたいということです。」と穏やかに話されました。

川俣さんご夫婦には、これからも太極拳を愛し、そして、その魅力をたくさんの人に伝えてほしいです。これからも頑張ってください！

有料広告

五月人形・鯉のぼり・のぼり旗



カタログ価格より

4割引

玩具センター たなか

本町通り TEL 72-0878

同じ商品なら他店より安い自信があります。ぜひ一度ご覧下さい。

有料広告

新工場完成間近!!

オープニングスタッフ募集中!



まだ間に合います!
お問い合わせ先



有限会社やまた水産食品
鹿児島県阿久根市晴海町11番地
TEL 0996-72-3033 FAX 0996-72-3035

有料広告

皆様に支えられて60年
1956年開校、地域と共にこれまでも、これからも。

阿久根自動車教習所 ☎72-0555

有料広告

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町 3-24

0996-79-3535

初回の相談料は
1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。